

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	非弁膜性心房細動(NVAF)を有する虚血性脳卒中の急性期脳卒中再発および出血合併症に関する他施設共同前向き登録による観察研究 -HARP AF 研究-
研究責任者 (所属科名)	脳神経内科 部長 大下 智彦
本研究の目的・意義	非弁膜症性心房細動を原因とする虚血性脳卒中の急性期の症例を多施設で登録し、抗凝固療法の使用の実態を明らかにし、虚血性脳卒中再発や出血性合併症への影響を検討することを目的としています。
調査方法・研究期間	調査方法：多施設共同前向き登録による観察研究 研究期間：2015年3月～2018年9月30日(予定)
該当資料・データ	★対象となる患者様 2015年3月～2018年9月までに安佐市民病院脳神経内科にNVAFを有する虚血性脳卒中で入院された患者様で、本研究の基準を満たされた方。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、画像データを利用します。また、入院日より3か月後の日常での様子を面接や電話にて伺います。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る資料等を取り扱う際は、患者様の個人情報とは無関係の番号を付して匿名化し管理いたします。患者さまの秘密保護には十分配慮し、研究結果を公表する際には個人を特定できる情報は含まない形で発表いたします。
共同研究機関	呉医療センター、県立広島病院、翠清会梶川病院、中国労災病院、脳神経センター大田記念病院、東広島医療センター、広島市立広島市民病院、広島大学病院、柳井医療センター(50音順)
本研究の資金源 (利益相反)	特になし
お問い合わせ先	電話：082-815-5211(代表) 脳神経内科 部長 大下智彦
備考	